

ウ. 共催・後援等の協力

(ア) 老人関連 5回

(イ) 児童関連17回(保育8回、児童養護9回)

(ウ) 障害関連25回

エ. 大会等行事への祝電

(ア) 老人関連1回

(イ) 児童関連1回(保育0回、児童養護1回)

(ウ) 障害関連6回

③ 課題等の現状把握

ア. 小規模作業所における障害者自立支援法新体系移行調査

(4) 種別協議会との連携と支援

① 沖縄県社会福祉協議会・各種別協会長会議の開催

事項	期日・会場	内容
県社協・各種別協会長会議	9月4日 県総合福祉センター	(意見交換) 1. 今後の予対活動のあり方について 2. 本県の福祉人材の確保について 3. 協働事業への取り組みについて 他

② 沖縄県社会福祉協議会・種別協議会合同研修の開催

事項	期日・会場・参加者	内容
社会福祉施設等における新型インフルエンザ対策について	(第1回) 6月1日 県総合福祉センター 参加者数 232名	講義「新型インフルエンザにおける福祉関係機関の対応について」 講師 県福祉保健企画課 保健衛生統括監 宮里 達也氏
	(第2回) 6月9日 県総合福祉センター 参加者数 240名	
福祉・介護人材の処遇改善事業に関する勉強会	8月21日 県総合福祉センター 参加者数 61名	講義1「福祉・介護人材処遇改善事業の解説」 講師 沖縄県老人福祉サービス協議会 会長 我如古 正昭氏 講義2「福祉・介護人材の処遇改善事業交付額の試算について」 講師 沖縄県社会福祉事業団 事務局長 金城 敏彦氏
気になる子どもへの支援を考える	2月3日 県総合福祉センター 参加者数 259名	講演「気になる子どもへの支援を考える」～発達障害のある子どもの理解と対応～ 講師 NPO法人えじそんくらぶ 代表 高山 恵子氏

③ 「平成21年度社会福祉等名簿」の作成・配布(各種別協会員向け)

規格 A4版 157ページ 660冊

内容 県内の主な社会福祉施設等について、施設名・所在地・電話番号等を施設種別ごとに掲載

#### IV 社会福祉事業従事者の資質の向上と研修事業の推進

研修事業については、県内4地区において、任期2期目の民生委員・児童委員研修を開催したほか、社会福祉施設等の新任、初任職員研修、現任研修、専門研修、職場研修担当職員研修

等を実施し、福祉事業従事者の資質向上に努めた。

求職者・従事者支援として、若年層労働力向上と離島地域雇用対策活性化を重点事業と位置付け、就業支援と定着にむけた事業を実施した。

また、求人事業所支援として、キャリア支援専門員やアドバイザーの派遣等により福祉・介護事業所の人材確保・定着・育成に関する支援が行えるよう、事業実施にかかる調整等を行った。

## 1 福祉事業従事者の研修事業

### (1) 社会福祉事業従事者に対する研修

#### ① 福祉事務所生活保護担当新任職員研修

定 員 40人（受講人員81人）

期 間 平成21年5月21～22日 2日間

会 場 県総合福祉センター

研修内容 講 義 生活保護の運用及び自立支援について  
講 義 沖縄県の生活保護の現状  
講義・演習 個別的援助のための基礎理論と実際の技法  
講 義 生活福祉資金貸付制度について  
講 話 契約関係について  
グループ討議 現業員活動について～先輩と共に語る～

#### ② 社会福祉施設初任職員研修

定 員 80人（受講人員107人）

期 間 平成21年6月25～26日 2日間

会 場 県総合福祉センター

研修内容 講 話 福祉施設職員に求められるもの  
講義・演習 目からウロコのコミュニケーション術  
講 義 社会福祉の理念と動向  
グループ討議 福祉施設に勤務して

#### ③ 保育所初任保育士研修（中部・北部地区）

定 員 100人（受講人員109人）

期 間 平成21年6月2～3日 2日間

会 場 ザ・ビーチタワー沖縄

研修内容 講 義 発達心理を学ぶ～子どもの心に寄り添う保育とは～  
講 義 虐待防止を視野に入れて  
講 義 保護者対応のポイントを学ぶ  
講 義 良い支援のための聴く技術を学ぶ  
講 義 保育士のストレスマネジメント  
講 義 職場でよい仕事をするポイント  
グループ ディスカッション  
まとめ・質疑応答

#### ④ 保育所初任保育士研修（南部・宮古・八重山地区）

定 員 100人（受講人員106人）  
 期 間 平成21年6月4～5日 2日間  
 会 場 県総合福祉センター  
 研修内容 講 義 発達心理を学ぶ ～子どもの心に寄り添う保育とは～  
 講 義 虐待防止を視野に入れて  
 講 義 保護者対応のポイントを学ぶ  
 講 義 良い支援のための聴く技術を学ぶ  
 講 義 保育士のストレスマネジメント  
 講 義 職場でよい仕事をするポイント  
 グループディスカッション  
 まとめ・質疑応答

⑤ 福祉事務所生活保護担当職員研修

定 員 40人（受講者36人）  
 期 間 平成21年7月8～9日 2日間  
 会 場 県総合福祉センター  
 研修内容 講 義 生活保護行政の課題  
 講 義 生活保護受給者等就労支援事業対象者支援現場より  
 講 義 地域福祉権利擁護事業について  
 グループ討議 「傷病・障害者世帯への支援」「母子世帯への支援」  
 「不正受給について」「就労支援について」

⑥ 児童相談所等相談機関職員研修

定 員 60人（受講人員50人）  
 期 間 平成21年7月15～16日 2日間  
 会 場 県総合福祉センター  
 研修内容 講 義 児童相談所の機能と役割  
 講 義 失敗から学ぶ～エピソードとして～  
 講 義 対人援助について  
 講 義 学校現場におけるスクールソーシャルワークの必要性について  
 講義・演習 家族と出会う～児童相談所職員のために～

⑦ 社会福祉施設指導的職員研修（福祉職員生涯研修課程）

定 員 50人（受講人員42人）  
 期 間 平成21年11月26～27日 2日間  
 会 場 県総合福祉センター  
 研修内容 講 義 福祉サービス理念・動向と指導的職員への期待  
 講義・演習 指導的職員の役割行動  
 （個人ワーク）、（グループ討議）、（セオリーの確認）  
 演 習 部門組織活動の管理  
 講義・演習 能力開発  
 ま と め

⑧ 児童館職員研修

定 員 50人 (受講人員 64人)  
期 間 平成21年9月8～9日 2日間  
会 場 県総合福祉センター  
研修内容 講 義 家族関係とこども  
講義・実技 親子リトミック  
講 義 発達障害の基礎知識  
実 技 疑似体験を通じて発達障害の理解を深めよう

⑨ 社会福祉施設給食担当職員研修

定 員 60人 (受講人員 53人)  
期 間 平成21年10月14日 1日間  
会 場 県総合福祉センター  
研修内容 講 義 福祉施設における衛生管理について  
演 習 高齢者疑似体験

⑩ 児童福祉施設等給食担当職員研修(公立・認可)

定 員 50人 (受講人員94人)  
期 間 平成21年10月16日 1日間  
会 場 県総合福祉センター  
研修内容 講 義 福祉施設における衛生管理について  
講 義 保育所給食における食物アレルギーの対応

⑪ 児童福祉施設等給食担当職員研修(認可外・その他児童福祉施設)

定 員 90人 (受講人員110人)  
期 間 平成21年10月22日 1日間  
会 場 県総合福祉センター  
研修内容 講 義 集団給食における簡単レシピ  
講 義 福祉施設における衛生管理について

⑫ 認可外保育施設等職員研修 (北部・中部地区) (南部地区) (宮古地区) (八重山地区)

定 員 北部・中部地区 200人 (受講者数219人)  
南 部 地 区 200人 (受講者数 98人)  
宮 古 地 区 40人 (受講者数 12人)  
八 重 山 地 区 40人 (受講者数 55人)  
期 間 平成21年11月29日 (北部・中部) : ジュビランス  
場 所 " 28日 (南部) : 総合福祉センター  
" 15日 (宮古) : ホテルアトールエメラルド宮古島  
" 14日 (八重山地区) : 南の美ら花ホテルミヤヒラ  
研修内容 講 義 新型インフルエンザ予防  
講 義 子ども虐待の理解と初期対応  
実 技 伝承文化で遊ぼう

⑬ 子育て相談援助技術研修

定 員 35人 (受講者数30人)

期 間 平成21年12月1～2日 2日間

会 場 県総合福祉センター

研修内容 講義・演習

- ・オープニング、自己紹介
- ・アイスブレイク
- ・ルールづくり
- ・NPの現状、概要
- ・プログラムセッションの概要
- ・体験と質疑
- ・体験学習サイクル
- ・まとめ

⑭ 福祉事務所生活保護査察指導員研修

定 員 31人 (受講人員13人)

期 間 平成21年8月21日 1日間

場 所 県総合福祉センター

研修内容 講 義 ケース会議の技術について

グループ討議 精神疾患を持つ母子家庭の支援について

⑮ 民生委員児童委員研修 (中部・北部地区) (南部地区) (宮古地区) (八重山地区)

定 員 北部・中部地区 205人 (受講者数133人)

南部地区 245人 (受講者数175人)

宮古地区 84人 (受講者数 31人)

八重山地区 58人 (受講者数 29人)

期 間 平成21年8月4日 北部・中部地区 (フェストーネ)

〃 6日 南部地区 (沖縄都ホテル)

〃 11日 宮古地区 (宮古島マリナターミナルビル)

〃 11日 八重山地区 (南の美ら花ホテルミヤヒラ)

研修内容 グループワーク

- ・ちょこっとチャット
- ・私が一番気になる地域住民のあの問題
- ・ここは地区民児協です

⑯ 民生委員児童委員協議会会長研修

定 員 90人 (受講人員 73人)

期 間 平成21年3月16日 1日間

会 場 県総合福祉センター

研修内容 講 話 地域の福祉活動を支える民生委員児童委員

実践報告 地域コミュニティネットワーク事業と共同募金

⑰ 主任児童委員研修

定 員 90人 (受講人員70人)

期 間 平成21年9月29日 1日間

会 場 県総合福祉センター

研修内容 講 義 児童虐待の問題を抱える家族への見守り・支援活動について

演 習 事例検討～具体的な手法を用いて～

## (2) 系統的な研修カリキュラムの作成

### ① 「沖縄県における社会福祉人材育成の体系化に関する提言」の周知

福祉施設種別協議会等、県社協内の周知が充分といえず、調整に着手できなかった。

### ② 研修講師の育成

ア. 「福祉職員生涯研修」指導者養成研修会

期 日 平成21年4月17～19日

会 場 中央福祉学院（神奈川県）

内 容 全社協の標準研修プログラムの内容を理解し、その活用と講義や演習技術を習得する（講義・演習・模擬講義）

出席者 外部講師 渡口 彦直

イ. 当研修センターで実施した「社会福祉施設指導的職員研修（福祉職員生涯研修課程）」において上記派遣指導者（1名）のフォローアップ研修を行った。

### ③ 研修情報の発信

県社協各部署で実施する研修・講座等を「研修情報」としてホームページに掲載した。

### ④ 受講履歴管理の制度化に向けた検討

先行している他府県福祉人材研修センターの情報を参考に検討中である。

### ⑤ 研修の有料化に向けた調査研究

先行している他府県福祉人材研修センターの情報を参考に検討中である。

## (3) 職場研修指導者養成

### ① 職場研修担当職員研修

定 員 60人（受講人員 46人）

期 間 平成21年10月20～21日 2日間

会 場 県総合福祉センター

研修内容 講義・演習

- |                |                         |
|----------------|-------------------------|
| ・ 研修担当者の役割     | ・ 指導・育成の考え方             |
| ・ 職場研修の推進実態診断  | ・ 意図的・計画的指導の基本ステップ      |
| ・ 職場内研修の基本ステップ | ・ 研修ニーズ把握と年間計画の策定       |
| ・ 県内における実践事例報告 | ・ O F F - J Tによる職場研修の推進 |
| ・ 2日間のふりかえり    |                         |

## 2 福祉人材の養成確保事業の推進

### (1) 福祉人材研修センター運営

#### ① 運営委員会の開催

期 日 平成22年2月9日

会 場 県総合福祉センター会議室

参加者 運営委員13人

内 容 委嘱状交付

報告事項「平成21年度福祉人材研修センター事業について」

協議事項「沖縄県福祉人材研修センターアクションプラン（福祉人材確保計画）」

意見交換

② 福祉に関する啓発等

ア. 福祉情報誌の発行及びインターネットでの福祉情報の提供

(ア) 「平成21年度沖縄県福祉人材研修センター事業概要」の作成配布 (300部)

配布先 社会福祉施設・団体、関係機関等

(イ) 機関紙「福祉情報おきなわ」による広報 (4,000部×6回)

配布先 社会福祉施設・団体、関係機関等

(ウ) ホームページによる広報

イ. 求職・求人の手引き作成

部数 求職の手引き3,000部、求人の手引き3,500部

配布先 求職者、福祉系養成校、福祉事業所等

ウ. 求職者用ガイドブック等の作成

部数 3,000部

配布先 求職者、養成校等

エ. 福祉人材センターPR用リーフレットの作成

部数 リーフレット3,000部、ポスター500枚

配布先 求職者、福祉事業所等

オ. マスメディア等での広報

(ア) 新聞広告欄等への掲載

事業名	掲載紙
福祉の職場説明・面接会	琉球新報 3回 (無料含む) 沖縄タイムス 1回 (〃)
福祉・介護の職場体験	琉球新報 4回 沖縄タイムス 3回 (新聞折込チラシ) 宮古毎日新聞 14,000枚 八重山毎日新聞 14,000枚
ふれあいタオル寄贈	琉球新報 1回 沖縄タイムス 1回

(イ) 求人情報誌等への広告掲載

事業名	掲載紙
無料職業紹介	ジェイウォーム 1回
福祉の職場説明・面接会	アグレ 1回

(ウ) マスメディアによる広報 (テレビ・ラジオ等)

事業名	掲載
福祉の職場説明・面接会	NHK B Shi 1回

(エ) バスへの広告掲載 (本島内路線バス)

事業名	掲載期間	台数
無料職業紹介	9ヶ月間	15台 (3社)
福祉の職場説明・面接会	1ヶ月間	15台 (3社)

カ. 市町村広報の活用

各種事業の周知を図るため、パンフレット等の配布やポスターの掲示依頼を行った。

キ. 介護職のイメージアップ

(ア) 「介護の日」に関する取り組み

a) 新聞投稿 県内2紙へ「介護の日」に関する投稿を行った。

b) ふれあいタオル寄贈事業の実施

実施期間 平成21年10月1日～12月31日（収集・寄贈・配分まで）

実施校数 61校

参加者数 25,513人

c) 「介護の日」記念講演会

期 日 平成21年11月11日（介護の日）

場 所 豊見城市民会館大ホール・ロビー

内 容 沖縄リハビリテーション学院学生による空手・エイサー演舞、後援団体による  
アピール文の読上げ、介護福祉士養成校等の活動紹介パネル展示

記念講演 「支える側が支えられるとき～認知症の母が教えてくれたこと～」

講 師 藤川幸之助（介護詩人）

参加者 940名

③ 関係機関団体との連携

ア. 全社協及び各都道府県社協との連携

(ア) 全国・九州ブロック会議等への参加

a) 福祉人材情報システム（COOL）研修会

期 日 平成21年4月22～23日

会 場 全国社会福祉協議会（東京都）

内 容 COOLシステムの概要・操作等について

参加者 新崎盛信（主任）、金城隆一（相談員）

b) 社会福祉研修実施機関職員研修会

期 日 平成21年5月8～11日

会 場 中央福祉学院（神奈川県）

内 容 社会福祉研修の基本と研修担当者の職務を確認し、研修事業の企画・  
運営管理能力を修得する（講義、演習）

参加者 新城伴子（主幹）、金城直哉（主任）

c) 福祉人材センター全国連絡会議

期 日 平成21年5月26～27日

会 場 全国社会福祉協議会（東京都）

内 容 福祉人材確保・養成等の課題と福祉人材センターの今後の方向性につ  
いて（基調報告、行政説明、グループ討議、全体会等）

出席者 知念貞子（所長）、新崎盛信（主任）

d) 職業紹介責任者講習

期 日 平成21年6月4日

会 場 中野サンプラザ（東京都）

内 容 民営職業紹介事業制度の概要について 他

参加者 新崎盛信（主任）、金城隆一（相談員）

e) 社会福祉研修実施機関代表者連絡会議

期 日 平成21年9月3～4日

会 場 秋田キャッスルホテル（秋田県）

内 容 社会福祉研修事業の現状とこれからの課題

（行政説明、実践報告、グループ討議、全体会、情報交換等）

出席者 知念貞子（所長）

f) 福祉人材センター職員研修会（ステップアップ編）

期 日 平成21年9月25～26日

会 場 全国社会福祉協議会（東京都）

内 容 福祉・介護人材の確保にかかわる動向と対策 他（行政説明、講義、シンポジウム、事例発表、グループディスカッション）

参加者 新崎盛信（主任）、宮城雅美（相談員）

g) 九州ブロック福祉人材センター・社会福祉研修実施機関連絡会議

期 日 平成21年12月18日

会 場 クローバープラザ（福岡県）

内 容 福祉人材センターを取り巻く状況 他（基調説明、分科会）

出席者 渡嘉敷聡（主任）、新崎盛信（主任）

h) 職場研修推進フォーラム

期 日 平成22年3月11日

会 場 ハーモニーホール（兵庫県）

内 容 私が育つ、職場も育つ、職場研修（記念講演）

職場研修を通じた職場づくり（パネルディスカッション）

参加者 渡嘉敷聡（主任）新崎盛信（主任）

イ. 福祉関係養成校（高校・短大・大学・専門学校等）との連携

（ア）福祉系養成校等就職・進路指導担当者連絡会議の開催

期 日 平成21年6月11日

会 場 県総合福祉センター研修室

参加者 福祉系養成校（大学・短大・専門学校・高校等）の就職担当者21人

内 容 福祉人材の養成・確保・就労の現状や今後の課題等についての情報交換

（イ）「介護の日」開始式並びに広報パレードへの参加

期 日 平成21年11月11日

会 場 那覇市与儀公園

参加者 田原肇（相談員）他3人

ウ. 職業紹介機関・団体との連携

（ア）福祉人材確保推進会議

期 日 平成21年5月28日

会 場 ハローワークプラザ那覇会議室

出席者 新崎盛信（主任）、金城隆一（相談員）

内 容 福祉分野の人材確保に係るネットワークの構築及び情報共有・連携

(イ)「介護の日」関連事業実施機関・団体連絡会議の開催

【第1回】

期 日 平成21年6月30日

場 所 県総合福祉センター会議室

参加者 7機関・団体10人

内 容 「介護の日」関連事業の取り組みについて、情報交換

【第2回】

期 日 平成21年9月16日

場 所 県総合福祉センター会議室

参加者 7機関・団体10人

内 容 「介護の日」関連事業の取り組みについて、情報交換

(ウ)福祉人材研修センター研修推進連絡協議会の開催

期 日 平成21年10月27日

会 場 県総合福祉センター会議室

参加者 県福祉保健部関係各課・県社協関係部職員 12人

内 容 社会福祉研修の平成21年度事業実施状況について  
福祉人材確保・支援事業について

(エ)「介護サービス業でグッジョブフォーラム」への参加

期 日 平成21年11月24日

会 場 那覇市ぶんかテンプス館ホール

参加者 知念貞子（所長）、宮城雅美（相談員）

内 容 「介護サービスの現状と課題」（基調説明）  
「介護マンガ ヘルプマン作成秘話」（基調講演）  
「介護のプロを目指すあなたへ」（トークセッション）

(オ)介護教育訓練ネットワーク協議会及び介護雇用管理改善連絡会議

期 日 平成22年2月16日

会 場 とまりん会議室

出席者 新崎盛信（主任）、金城隆一（専門員）

内 容 介護労働講習会等実施報告・計画、介護人材確保施策等介護労働者の雇用  
管理改善について、雇用管理改善援助事業実施状況・計画、関係機関等の  
情報交換

エ. 職能団体との連携

無料職業紹介における各職能団体の紹介や資格取得に関する情報提供を行った。

福祉の職場説明・面接会における各職能団体の関係資料配布を行った。

④ アクションプラン策定等の取り組み

福祉人材確保に関する今後の方向性と中長期的な事業実施計画を示すアクションプランを策定した。（平成22年3月25日）

(2) 福祉人材無料職業紹介（別掲158頁 参照）

① 福祉人材バンク登録の促進

登録更新方法の変更を行った。(3ヶ月更新制から自動更新制へ移行)

福祉系養成校の卒業年次の学生全員を就職活動の一環として登録を行った。

	新規求職登録者数
センター	1,202人
バンク	168人
合計	1,370人

② 社会福祉施設等の求人開拓

新規求人事業所の登録に努めた。求人掲載後の事業所支援を図るため、求職登録者紹介システムの運用や面接会を開催した。

	新規求人件数
センター	1,215件
バンク	325件
合計	1,540件

③ 来所者等への相談支援の実施

	来所	電話	メール	FAX	総計
センター	1,235人	3,359件	26件	655件	5,275
バンク	310人	321件	11件	540件	1,182
合計	1,545人	3,680件	37件	1,195件	6,457

④ 求人情報紙の発行

発行部数：毎月約1,000部

配布先：求職登録者、福祉系養成校、ハローワーク、関係機関・団体

⑤ 各種雇用統計にかかる資料等の収集および作成・整備

福祉新聞、月刊福祉、県内新聞2紙の定期購読

沖縄県統計協会の統計メールニュースの受信

関係機関・団体の発行する関連資料の収集

⑥ 名護市福祉人材バンクの運営委託・管理(平成10年度から)

福祉人材研修センターの支所として、福祉人材バンクの運営を名護市社会福祉協議会に委託のうえ、連携を取りながら北部地域を中心とした福祉人材の確保・斡旋・紹介等の無料職業紹介事業等を展開した。

⑦ 福祉人材情報システム(COOLシステム)の活用促進(平成18年12月より稼働)

求職・求人の手引きに利用方法掲載

ネット求人申請状況 52%(3月現在の有効求人の内)

ネット求人検索状況：57,753回(年間)

モバイル求人検索状況：8,729回(年間)

⑧ 求職登録者紹介システム(マッチングシステム)の活用促進(平成21年9月より稼働)

登録求職者数 571人

利用求人数 22件

利用回数 42回

リクエスト数 141人

面接希望者数 13人

⑨ 福祉の就職活動応援コーナーの常設（平成22年1月より設置）

県総合福祉センター正面玄関ロビーにおいて、求人情報を広く公開し、福祉人材センターへの来所を促進するため、毎月、最新求人の掲示を行った。

(3) 社会福祉事業従事者説明会・講習会及び経営者等に対する相談援助の実施等

① 福祉の職場説明・面接会

ア. 第1回

期 日 平成21年12月16日  
 会 場 沖縄コンベンションセンター 展示棟  
 参加者 482人（一般201人、学生218人、その他63人）  
 内 容 施設と求職者の個別面談  
 参加施設 法人・事業所62ヶ所（求人数255人以上）  
 コーナー 総合相談、ハローワーク、ナースセンター、福祉用具等展示・体験  
 パネル展 ハローワーク求人、福祉の職種、介護福祉士養成校紹介  
 特記事項 沖縄労働局との共催、介護実習・普及センター事業との同時開催

イ. 第2回

期 日 平成22年1月27日  
 会 場 名護市民会館 中ホール  
 参加者 62人（一般45人、学生17人）  
 内 容 施設と求職者の個別面談  
 参加施設 法人・事業所19ヶ所（求人数61人）  
 コーナー 総合相談、ハローワーク

② 高校生のための福祉の仕事入門教室

期 日	学 校 名	参加者	期 日	学 校 名	参加者
7月1日	沖縄水産高校	16人	9月10日	宮古工業高校	4人
7月6日	中部農林高校	40人	9月10日	宮古高校	4人
7月8日	北部農林高校	30人	9月10日	伊良部高校	2人
7月10日	八重山農林高校	34人	1月15日	陽明高校	36人
7月10日	八重山商業工業高校	6人		計	172人

③ 福祉系養成校就職ガイダンス

期 日	学 校 名	参加者
4月27日	沖縄福祉保育専門学校	21人
7月17日	沖縄県立芸術大学	34人
8月10日	沖縄ソーシャルワーク専門学校	20人
9月14日	沖縄ソーシャルワーク専門学校	25人
9月17日	沖縄県母子寡婦福祉連合会	30人
10月27日	沖縄大学（全日）	28人
10月27日	沖縄大学（夜間）	20人
10月28日	沖縄ソーシャルワーク専門学校	25人
10月30日	沖縄国際大学	42人
11月5日	沖縄キリスト教短期大学	9人

期 日	学 校 名	参加者
11月10日	沖縄国際大学	67人
11月13日	沖縄ソーシャルワーク専門学校	35人
11月17日	沖縄大原簿記専門学校	19人
11月18日	沖縄ソーシャルワーク専門学校	24人
11月27日	沖縄福祉保育専門学校	23人
12月2日	三幸福祉カレッジ	名護人材バンク実施
12月9日	三幸福祉カレッジ	24人
12月17日	育成保育カレッジ学院	52人
12月22日	沖縄アカデミー専門学校	29人
1月14日	ニチイ学館	12人
1月22日	沖縄県立芸術大学	31人
1月28日	ニチイ学館	15人
3月2日	就職支援センター	32人
	計	617人

④ 巡回訪問（人材確保・養成相談）

ア．福祉系養成校訪問

（ア）県内大学6校（琉球大学、沖縄大学、沖縄国際大学、名桜大学、沖縄キリスト教短期大学、沖縄女子短期大学）へ福祉の職場説明・面接会の案内等のため訪問した。

（イ）県内福祉系養成校5校（琉球リハビリテーション学院、沖縄リハビリテーション福祉学院、沖縄アカデミー専門学校、沖縄ソーシャルワーク専門学校、沖縄福祉保育専門学校）へ介護福祉士等修学資金貸付事業の説明のため訪問した。

（ウ）県内福祉系養成機関2カ所（ニチイ学館、三幸福祉カレッジ）へ福祉の仕事就職ガイダンス等の案内のため訪問した。

イ．福祉施設・事業所訪問

施設種別	延べ訪問回数	施設種別	延べ訪問回数
高齢者福祉（特養・老健）	37回	児童福祉（保育所）	12回
高齢者福祉（上記以外）	7回	児童福祉（上記以外）	5回
身体障害者福祉	4回	社会福祉協議会	7回
知的障害者福祉	14回	計	86回

⑤ 福祉・介護サービスの職場体験の推進

指定施設 18カ所（老人・障害・保育の3種類の施設で、北部・中部・南部・那覇・宮古・八重山の6地区に指定）

申込者数 91人

体験者数 0人（新型インフルエンザの蔓延に伴う実施中止）

⑥ 事業所向け福祉人材センター利用ガイダンス

期 日	対 象	参加数	会場・内容
2月23日	県老人福祉施設協議会	70カ所	〈会場〉 県総合福祉センター
3月9日	県地域包括支援センター・在宅介護支援センター協議会	28カ所	
3月11日	県児童養護協議会	10カ所	〈内容〉 福祉・介護人材マッチング
3月12日	県身体障害児者福祉施設協議会	14カ所	

期 日	対 象	参加数	会場・内容
3月15日	県社会福祉施設経営者協議会	87カ所	支援事業について
3月16日	県心身障害児者福祉施設協議会	15カ所	

⑦ 離島地区地域雇用対策活性化事業の実施

ア. 在宅介護実習教室

(ア) 宮古地区

期 日 平成21年6月16日

会 場 宮古島マリンターミナル

参加者 9人

内 容 福祉用具の紹介及び適正な取り扱い方

(イ) 八重山地区

期 日 平成21年6月17日

会 場 石垣市健康福祉センター

参加者 17人

内 容 福祉用具の紹介及び適正な取り扱い方

イ. 社会福祉施設職員研修

(ア) 宮古地区

期 日 平成21年6月16日

会 場 宮古島マリンターミナル

参加者 46人(対人援助)、21人(介護技術)

内 容 対人援助技術、介護技術

(イ) 八重山地区

期 日 平成21年6月17日

会 場 石垣市健康福祉センター

参加者 48人(対人援助)、19人(介護技術)

内 容 対人援助技術、介護技術

(4) 社会福祉事業従事者確保に関する調査研究

① 社会福祉施設等(法人・社協を含む)における職員の退職・採用の「実績及び予定」調査の実施

期 間 平成22年1月18日～2月5日

回答数 253カ所(421カ所中 回答率60.0%)

② 沖縄県内福祉系養成校における福祉の仕事、職場を目指す学生の意識調査

期 間 平成21年7月1日～1月28日

回答数 671名

(5) 福祉・介護マッチング支援事業

福祉人材研修センターに「キャリア支援専門員」を配置し、施設・事業所の円滑な就労・職員定着を支援する。特に今年度は事業立ち上げのため、下記の事業を実施した。

① 関係機関・団体への事業説明及び実施に係る調整

ア. 福祉援護課との調整会議

期 日 平成21年8月13日

場 所 福祉援護課事務所

参加者 福祉援護課：伊波班長、西銘主査

福祉人材研修センター：知念貞子（所長）、新崎盛信（主任）、金城隆一（相談員）

内 容 福祉・介護人材マッチング支援事業についての調整と事業の取り組み内容について調整

#### イ．労働局及び関係機関との事業調整会議

##### 【第1回】

期 日 平成21年8月20日

場 所 ハローワーク那覇 5階共同会議室

参加者 沖縄労働局：比嘉地方職業指導官、伊福補佐

ハローワーク那覇：親泊職業紹介部門統括、上里介護労働専門官、新里求人企画部門統括、大島人材確保連携推進員

福祉援護課：西銘主査

福祉人材研修センター：新崎盛信（主任）、金城隆一（相談員）

内 容 事業内容の説明と連携事項について確認する。福祉の職場説明・面接会での役割分担について確認

##### 【第2回】

期 日 平成21年10月6日

場 所 沖縄労働局事務所

参加者 沖縄労働局：比嘉地方職業指導官

福祉人材研修センター：新崎盛信（主任）、金城隆一（相談員）

内 容 福祉の職場説明・面接会の調整とハローワークとの役割分担等

##### 【第3回】

期 日 平成21年10月15日

場 所 ハローワーク那覇 5階共同会議室

参加者 沖縄労働局：比嘉地方職業指導官

ハローワーク那覇：親泊職業紹介部門統括、上里介護労働専門官、新里求人企画部門統括、大島人材確保連携推進員

福祉人材研修センター：新崎盛信（主任）、金城隆一（相談員）

内 容 介護事業所への巡回訪問の状況や支援内容についての情報交換

##### 【第4回】

期 日 平成21年11月19日

場 所 ハローワーク那覇 5階共同会議室

参加者 沖縄労働局：比嘉地方職業指導官

ハローワーク那覇：新里求人企画部門統括、大島人材確保連携推進員、上里介護労働専門官

福祉人材研修センター：新崎盛信（主任）、金城隆一（専門員）、寺崎丈晴（同）

内 容 介護事業所への支援内容の確認と各訪問事業所の状況報告、連携事業につ

いての調整

【第5回】

期 日 平成21年12月4日

場 所 福祉人材研修センター事務所

参加者 ハローワーク那覇：新里求人企画部門統括、大島人材確保連携推進員、上里介護労働専門官

福祉人材研修センター：新崎盛信（主任）、金城隆一（専門員）、寺崎丈晴（専門員）、田原肇（相談員）

内 容 介護事業所への支援内容の確認と福祉の職場説明・面接会の調整

【第6回】

期 日 平成22年2月16日

場 所 介護労働安定センター会議室

参加者 沖縄労働局：比嘉地方職業指導官

ハローワーク那覇：新里求人企画部門統括、大島人材確保連携推進員、上里介護労働専門官

福祉人材研修センター：新崎盛信（主任）、金城隆一（専門員）

内 容 次年度に向けての事業連携や支援についての調整

② スーパーバイザー及びアドバイザーの選任

ア. スーパーバイザー及びアドバイザー契約に関する調整

【第1回】

期 日 平成22年2月1～2日

場 所 北九州市社会福祉事業団

参加者 北九州市社会福祉研修所：福島所長、三村副所長、田中主席講師

人材研修センター：知念貞子（所長）、金城直哉（主任）、金城隆一（専門員）、寺崎丈晴（専門員）

内 容 福祉・介護人材マッチング支援事業の説明及びアドバイザー契約依頼

【第2回】

期 日 平成22年2月4日

場 所 江尻事務所

参加者 江尻育弘（社会保険労務士）

人材研修センター：新崎盛信（主任）、金城隆一（専門員）、寺崎丈晴（同）

内 容 福祉・介護人材マッチング支援事業の説明及びスーパーバイザー契約依頼

【第3回】

期 日 平成22年3月10日

場 所 沖縄県福祉人材研修センターマッチング支援室

参加者 北九州市社会福祉研修所：三村副所長、田中主席講師

人材研修センター：新崎盛信（主任）、金城隆一（専門員）、寺崎丈晴（同）

内 容 福祉・介護人材マッチング支援事業の説明及びアドバイザー契約依頼

③ 広報・啓発用チラシ、パンフレットの作成・配布

部 数 チラシ2,000枚、パンフレット3,000部

配布先 県内事業所、関係機関・団体

④ 職場定着支援モデル事業所の選定及び事業調整

【第1回】

期 日 平成22年1月29日

場 所 与勝福祉会 与勝の里

参加者 与勝福祉会 与勝の里：長浜施設長

人材研修センター：金城隆一（専門員）、寺崎丈晴（専門員）

内 容 職場定着支援モデル事業の説明及びヒアリング

【第2回】

期 日 平成22年2月24日

場 所 与勝福祉会 与勝の里

参加者 与勝福祉会 与勝の里：長浜施設長、仲副施設長、山城介護サービス課長、  
前田総務課長

人材研修センター：金城隆一（専門員）、寺崎丈晴（専門員）

内 容 職場定着支援モデル事業の説明及び事業実施調整

【第3回】

期 日 平成22年2月24日

場 所 ハイジ福祉会 グリーンホーム

参加者 ハイジ福祉会 グリーンホーム：伊佐統括支援課長

人材研修センター：金城隆一（専門員）、寺崎丈晴（専門員）

内 容 職場定着支援モデル事業の説明及びヒアリング

【第4回】

期 日 平成22年3月4日

場 所 ハイジ福祉会 グリーンホーム

参加者 ハイジ福祉会 グリーンホーム：伊佐事務局長、伊佐統括支援課長

人材研修センター：金城隆一（専門員）、寺崎丈晴（専門員）

内 容 職場定着支援モデル事業の説明及び事業実施調整

【第5回】

期 日 平成22年3月10日

場 所 与勝福祉会 与勝の里

参加者 与勝福祉会 与勝の里：長浜施設長、山城介護サービス課長、前田総務課長  
北九州市社会福祉研修所：三村副所長、田中主席講師

人材研修センター：金城隆一（専門員）、寺崎丈晴（専門員）

内 容 職場定着支援モデル事業の実施調整

【第6回】

期 日 平成22年3月10日

場 所 ハイジ福祉会 グリーンホーム

参加者 ハイジ福祉会 グリーンホーム：伊佐事務局長、伊佐統括支援課長

北九州市社会福祉研修所：三村副所長、田中主席講師

人材研修センター：金城隆一（専門員）、寺崎丈晴（専門員）

内 容 職場定着支援モデル事業の実施調整

(6) 福利厚生センター（ソウェルクラブ）事業の推進

平成21年度は、多くの会員が利用できるようなメニューを作成し、離島地域の会員においても本島地域の会員と同等のサービスを提供するように努め、会員にとってより身近な福利厚生サービス(会員交流事業)を実施した。

平成21年度福利厚生センター加入状況（平成22年3月末日現在）

加入法人数・・・120法人

加入会員数・・・2,788名

① 会員交流事業の実施

会員交流事業を下記のとおり計画し実施した。

ア. 国内旅行への助成

(ア) 東京ディズニーリゾートへの旅

期 日 8月1日～10月31日の間 【参加者47名】

場 所 千葉県

内 容 会員本人に対し2万円、会員家族（同居家族に限る）に対し1万円を助成

イ. コンサート・ミュージカル・スポーツ観戦チケットへの助成

(ア) 劇団四季「ウエストサイド物語」

期 日 9月6日 S席【150名】

場 所 沖縄コンベンション劇場

内 容 コンサートチケット（8,000円）への半額助成

(イ) グレンミラーオーケストラ

期 日 12月3日 S席【100名】

場 所 沖縄コンベンション劇場

内 容 コンサートチケット（6,800円）への半額助成

(ウ)「美輪明宏 音楽会～愛～」コンサート

期 日 1月10日 S席【120名】

場 所 沖縄コンベンション劇場

内 容 コンサートチケット（7,350円）への3,350円助成

(エ) 劇団四季ファミリーミュージカル「エルコスの祈り」

期 日 2月14日、18日 【70名】

場 所 マティダ市民会館、石垣市民会館

内 容 ミュージカルチケット（宮古公演 3,000円、石垣公演 4,000円）への半額助成

(オ)「沖縄プロレス」観戦チケット

期 日 8月1～31日 【20名】

場 所 デルフィンアリーナ国際通り

内 容 観戦共通チケット（2,500円）への半額助成

(カ) バスケット 琉球ゴールデンキングス

期 日 10月17日～4月11日 全22試合 自由席【688名】

場 所 沖縄コンベンションセンター、那覇市民体育館他

内 容 観戦共通チケット（1,960円）への960円助成

ウ. チケットの配布

(ア) 国映系各館共通映画鑑賞券への助成

期 日 12月 【2,208枚】

内 容 国映系映画館4箇所を利用可能（1,600円の映画券を半額にて提供）

(イ) 図書カード（2,000円）への助成

期 日 12月 【239枚】

内 容 離島地域の会員を対象に図書カード（2,000円）への半額助成

エ. 講習会の実施

(ア) パソコン講習会（中央との共催事業）

場 所 那覇市（大栄コンピュータ学院）

期 日 平成21年12月2～3日

参加者 32名【Word作成12名、Excel編20名】

費 用 無料

オ. 入学祝い金事業の実施

離島在住会員に対し、子どもが小学校・中学校及び高校に入学した場合に祝い金を贈呈した。

(ア) 入学祝い金対象者：23名

小学校入学（5,000円） 7名

中学校入学（5,000円） 12名

高校入学（20,000円） 4名 ※高校が設置されていない離島のみ対象

② 地域開発メニューへの取り組み

「かなたラソ沖縄」の利用案内。会員及び被扶養者を対象に通常料金2,500円を「SOWELクラブ」会員証の提示で20%OFF、2,000円で利用できるよう会員へ案内した。

③ 全国会議・研修会等への参加

ア. 福利厚生センター九州ブロック会議

期 日 平成21年11月12～13日

会 場 別府亀の井ホテル（大分県）

内 容 加入状況の現況・福利厚生事業実施状況の概要説明等

出席者 渡嘉敷聡

④ 福利厚生センター加入勧奨の実施

ア. 沖縄県単独での加入勧奨施設訪問（訪問18施設）

老人保健・福祉施設	6	身体・知的障害者更生援護施設	3
社会福祉協議会	3	児童福祉施設（保育園）	6

⑤ ソウェルクラブおきなわ推進委員会の開催

期 日 平成21年6月1日

会 場 県総合福祉センター第1会議室

参加者 推進委員10人

内 容 委嘱状交付

正副委員長の選任

協議・報告事項

・平成20年度福利厚生センターおきなわ事務局事業報告

・平成21年度福利厚生センターおきなわ事務局事業計画

・福利厚生センター加入状況 ・意見交換（加入拡大の方策について）

(7) 介護福祉士等修学資金の貸付

① 介護福祉士等修学資金貸付事業連絡会議

期 日 平成21年4月17日

場 所 県総合福祉センター会議室

参加者 福祉系養成校5校、福祉援護課職員、福祉人材研修センター・民生部職員

内 容 介護福祉士等修学資金事務取扱説明等

② 介護福祉士等修学資金貸付審査会議

期 日 平成21年6月10日

場 所 県総合福祉センター会議室

参加者 福祉援護課長、県社協事務局長、福祉人材研修センター所長、民生部長・職員

貸付決定件数 28件

貸付決定金額 2,400万円